

# 事業計画書

## I 令和6年度基本方針

豊田市文化振興財団は公益財団法人として、豊田市における文化及び芸術の振興、青少年の健全な育成の推進及び生涯学習の推進に関する事業を行い、もって創造性豊かで潤いと活力に満ちた市民生活の実現に寄与することを目的としています。

令和6年度は、「第3次公益経営戦略ビジョン（令和4年度～令和8年度）」の3年目となります。このビジョンに掲げた多彩な事業を展開するとともに、SDGsを意識した事業展開にも取り組んでいきます。

### 1 文化及び芸術の振興

- (1) 「第3次公益経営戦略ビジョン」の重点取組施策である「文化芸術に触れる機会の提供」、「次代を担う子どもたちの豊かな感性の育成」及び「市民の文化活動や交流の推進と地域創生」の実現を市民や文化団体等と連携して目指します。
- (2) 文化事業課では、「農村舞台アートプロジェクト2024」ライブ公演を開催し、地域資源である農村舞台の可能性を引き出すとともに地域の活性化を図ります。また、「毎日書道展第75回記念毎日現代書巡回展」は、市内外からの来訪者が全国規模の展覧会に触れる機会となり、豊田市の魅力発信につながります。
- (3) 市民文化会館は、大型集客施設の特性を活かしたエンターテインメント性の高い事業、市民アート展など文化芸術と市民をつなぐ事業を開催し、博物館のオープンに伴い整備される文化ゾーンの拠点施設の一角として多くの来場者を迎え入れ、豊田市民の憩いの場として地域に愛される施設を目指します。
- (4) コンサートホール・能楽堂は、大規模改修工事に伴う長期休館の前年として、国内外の一流の芸術家による公演や親しみやすい公演のバランスを意識しつつ、例年以上に華やかで充実した企画内容で実施することにより、お客様をリニューアルオープンへの期待につながります。

### 2 青少年の健全な育成の推進

- (1) 「第3次公益経営戦略ビジョン」の重点取組施策である「育成段階に応じた事業展開」、「多様な主体との共働の推進」及び「活躍機会の提供」を推進し、青少年の健全育成に取り組めます。  
また、SDGsの目標達成に向けて豊田市と連携した活動に取り組めます。  
更に、新型コロナウイルス感染症の5類変更後も、これまでの経験や実績を生かして、感染拡大防止に柔軟に対応し、安全安心な施設運営と慎重な事業展開を図ります。
- (2) 青少年センターでは、事業再構築3年目にあたり、「若者の社会参加の促進」、「若者の自立支援」、「居場所づくり」及び「情報発信」を4本柱として推進し、事業を発展的につなげるための総括の年とし、事業成果の更なる上積みを図り、意欲ある若者を育てます。また、令和5年度に改修した1階サロンを、若者の活動・発表の場として積極的に活用します。
- (3) 総合野外センターでは、豊田市子ども条例で子どもが豊かに育つ権利として自然に親しむことが保障されていることを特に意識して、自然環境の中での野外活

動を通し、体験、学び、気づきの機会と場を提供して、青少年の健全な育成と指導者の技量向上支援に努めます。そのために山遊び初心者から冒険少年まで、それぞれの“わくわく”を満たす事業を実施します。

- (4) 産業文化センター（とよた科学体験館）では、誰もが新しい発見と驚きに出会い、科学を身近に感じ楽しめるよう、「科学を文化として楽しもうプロジェクト」事業を推進します。また、今後の大規模改修工事について、市と連携を密にして、市民や関係者にとってよりよい施設運営につながるよう具体的な計画の検討を進めます。

### 3 生涯学習活動の推進と地域活動の支援

- (1) 交流館では、豊田市まちづくり基本条例に掲げる「共働によるまちづくり」を推進し、自立した地域社会の実現を目指します。

「第3次公益経営戦略ビジョン」の重点取組施策である「個性豊かな地域社会の実現」及び「市民の活躍支援機能の強化」を推進するため、市民活動を促進し、市民の活躍を支援する地域の公益的な活動を発展させるとともに、人と人をつなげるコーディネートや市民の「やる気」支援（応援）機能の強化を図ります。

- (2) 事業面では、「人生100年時代を心豊かに生きていける社会の実現」を図るため、地域住民や市民活動団体と連携して情報共有し、あらゆる世代が交流できる地域の「学びの場、交流の場、活動の場づくり」という役割を果たして、市民活躍を支援します。

これまでの事業展開に加えて、新たな視点で交流館事業を企画し、地域の実情にあった地域課題解決型の事業を展開します。このため、地域住民、地域活動団体、コミュニティ会議、自治区、学校、事業者等との情報共有に努め、共働し地域課題を明確化するとともに、地域に真に必要な事業展開に取り組みます。

また、ミライのフツーやSDGsを意識した新しい時代の事業を促進するとともに、地域と共働して魅力ある事業を展開します。

- (3) 運営面では、地域情報（自然、歴史、文化、魅力、誇り、住民ニーズ、課題等）の収集・分析に努め、地域課題を把握し、地域特性を生かした交流館運営を進めます。

また、交流館が核となり、地域と連携を深めて、幅広い世代の地域活動のネットワークを広げ、開かれた交流館運営を目指します。

- (4) とよたシニアアカデミーでは、幅広いシニア世代を対象とした事業を展開し、社会や地域で活躍するための生きがいづくり、学び、交流、体験及び情報収集の機会を提供して、市民活動の実践を促進します。

### 4 安全、安心を第一とした施設管理能力の維持・向上

- (1) 公共施設の管理運営を任された指定管理者として、施設の現地現物研修をより一層充実し、全ての職員が利用者の安全、安心の確保を第一として、日常点検や定期巡回等を実施し、日々の改善と早期の異常発見により安全管理に努めます。
- (2) 市民の財産である公共施設を大切に守り運営するために、細かな修繕の積み重

ねや、施設の延命を考えた長期修繕計画を作成するとともに、豊田市に対して適宜、的確な具申を行います。また、当財団の長年の管理運営実績等から得られたノウハウを職員に継承し、今後も施設管理能力を維持・向上させていきます。

## **5 自律した財団経営の推進**

自主財源を確保し市民に還元するために、自主事業（公益目的事業）を充実させます。そのため、賛助会員の継続や新規加入による支援者の拡大、飲料水の自動販売機収入、文化情報誌やホームページへの広告料収入、豊田市以外からの助成金や補助金の獲得などにより、安定した自己財源を確保します。

## 6 令和6年度 豊田市文化振興財団 事業計画・施設利用予定集計

施設名	事業		施設利用	
	件数	参加者数	件数	利用者数
文化事業課	31	24,915	-	-
市民文化会館	18	19,815	2,360	212,000
コンサートホール・能楽堂	42	27,372	690	74,500
歌舞伎伝承館	10	1,500	-	7,000
青少年センター	18	27,008	7,000	92,000
総合野外センター	18	26,071	655	44,700
産業文化センター	31	65,362	6,090	400,000
内 とよた科学体験館	28	64,712	1,070	200,000
内 産業文化センター	1	90	4,870	190,000
内 喜楽亭	2	560	150	10,000
とよたシニアアカデミー	3	316	-	-
教職員会館	-	-	3,000	45,000
<b>事務所計</b>	<b>171</b>	<b>192,359</b>	<b>19,795</b>	<b>875,200</b>

交流館	268	24,706	83,550	2,355,600
交流館祭・ふれあいまつり	28	150,000	-	-
体育施設等	-	-	10,650	185,000
<b>交流館計</b>	<b>296</b>	<b>174,706</b>	<b>94,200</b>	<b>2,540,600</b>

<b>合計</b>	<b>467</b>	<b>367,065</b>	<b>113,995</b>	<b>3,415,800</b>
-----------	------------	----------------	----------------	------------------

<b>事業及び施設利用 合計</b>	<b>114,462件</b>	<b>3,782,865人</b>
--------------------	-----------------	-------------------

## II 令和6年度事業計画

### 1 文化施設等を活用して、市民が文化・芸術に触れる機会と場を提供する事業 (定款第4条第1号事業)

音楽専門ホールを始めとする文化施設等を活用し、文化・芸術の振興を図るため、舞台芸術を中心とした自主公演や、芸術分野（絵画、書、写真、工芸等）における作品の展示会を実施することで、市民の方々に文化・芸術に直接触れる機会と場を提供し、質の高い文化・芸術の創造、発信及び普及を図ります。

#### 文化・芸術に触れる機会を提供する事業

##### 事業数 54事業

杉山タカ子氏の豊田芸術選奨受賞記念展（文化事業課）

とよたこども創造劇場（文化事業課）

農村舞台アートプロジェクト2024（文化事業課、市民文化会館）

宝塚歌劇公演（市民文化会館）

劇団四季公演（市民文化会館）

とよた寄席（市民文化会館）

アンドラーシュ・シフ ピアノ・リサイタル（コンサートホール・能楽堂）

ベルリン・バロック・ゾリステン with 櫻本大進（コンサートホール・能楽堂）

冬月能、伝統芸能シリーズ「琉球舞踊への誘い」（コンサートホール・能楽堂）

ほか

### 2 文化・芸術に関する講座の開催等、文化・芸術に関する知識及び技能の習得を図る事業（定款第4条第2号事業）

文化・芸術に関する分野の人材を育成するため、受講者や参加者を募り、講座、体験活動及び競技会を通して、文化・芸術に関する知識・技能の習得を図る事業を実施します。

#### (1) 文化・芸術に関する専門知識・技能の習得を目的とした講座を行う事業

##### 事業数 7事業

とよた市民アートプロジェクト（文化事業課）

とよた演劇ファクトリー（文化事業課、市民文化会館）

舞台お困りごと相談窓口（市民文化会館）

パイプオルガンを楽しむための講座（コンサートホール・能楽堂）

能・狂言が見たくなる講座（コンサートホール・能楽堂）

歌舞伎伝承館歌舞伎事業（歌舞伎伝承館） ほか

#### (2) 文化・芸術の様々な技能の習得を目標とした体験活動を行う事業

##### 事業数 6事業

おいでんアート体験フェア（文化事業課）  
文化活動者派遣事業（文化事業課、市民文化会館）  
パイプオルガン演奏体験講座（コンサートホール・能楽堂）  
能楽入門講座（コンサートホール・能楽堂） ほか

**(3) 文化・芸術に関する技術・技能の習得を目的とした競技会を行う事業**  
**事業数 3事業**

小倉百人一首競技かるた全日本選手権大会（文化事業課）  
とよた将棋フェスタ（文化事業課）  
とよた囲碁まつり（文化事業課）

**3 文化・芸術の振興に関する表彰、助成等を行う事業（定款第4条第3号事業）**

地域住民の主体的、創造的な文化・芸術活動を支援・奨励するため、文化・芸術の振興に功績のあった個人や団体を表彰します。また、文化団体等への助成を行うことによって団体活動の活性化を図ります。

**(1) 地域住民の主体的、創造的な芸術活動を支援・奨励するため表彰を行う事業**  
**事業数 1事業**

豊田市文化振興財団大会（文化事業課）

**(2) 地域住民の主体的、創造的な芸術活動を支援・奨励するため助成を行う事業**  
**事業数 3事業**

とよたデカスプロジェクト（文化事業課）  
市民文化活動助成事業（文化事業課）  
イルミネーションストーリー in とよた（文化事業課）

**4 地域文化に関する調査及び情報の提供を行う事業（定款第4条第4号事業）**

地域文化に係る調査・資料収集を行い、その情報を広く市民の方々に提供し、もって地域文化の保存、伝承及び普及を図ります。

**(1) 地域文化の保存、伝承及び普及を図るための調査及び資料収集を行う事業**  
**事業数 1事業**

とよた定点観測（市民文化会館）

**(2) 地域文化の保存、伝承及び普及を図るための情報の提供を行う事業**  
**事業数 3事業**

動画配信事業「文化チャンネル」（文化事業課）  
文化情報誌「カレント」発行（文化事業課）

ほか

## 5 青少年育成施設等を活用して、青少年の社会性と豊かな情操を養う機会と場を提供する事業（定款第4条第5号事業）

子どもたちを取り巻く社会環境が大きく変化する中、青少年の健全な育成を図るためには、家庭、学校及び地域社会が連携を密にし、子どもたちの自立と社会参加を促す努力を重ねることが求められています。青少年育成施設等を活用して青少年の健やかな成長を育むため、様々な体験活動を実施し、あわせて自立支援・相談体制を強化し、青少年の社会性と豊かな情操を養う機会と場を提供します。

### 青少年の健全育成を図るための機会の提供を行う事業

#### 事業数 59事業

社会参加バンク、活動支援事業、若者応援事業、種まき事業、若者によるまちづくり提案事業、サークル・グループ文化祭（ほか（青少年センター）  
六所山で泊まろう、親子自然体験塾、家族で六所山 day、保護者のための野外活動体験会、小中学校等の野外活動の直接指導（ほか（総合野外センター）  
いろいろプラスナトリウム、サイエンスセミナー、自然科学体験教室、レッツ・エンジョイ・サイエンス（ほか（産業文化センター）

## 6 青少年音楽団体の運営及び青少年団体に対する助言その他の支援を行う事業（定款第4条第6号事業）

青少年の健やかな成長を育むため、豊田市青少年音楽3団体、子ども会、ボーイスカウト、ガールスカウトなどの青少年団体の運営を側面的に支援し、活動の活性化をサポートします。

### （1）音楽活動を通じて青少年の情操教育を図る事業

#### 豊田市青少年音楽活動実施事業

##### 事業数 3事業

豊田市少年少女合唱団運営（文化事業課）  
豊田市ジュニアマーチングバンド運営（文化事業課）  
豊田市ジュニアオーケストラ運営（コンサートホール・能楽堂）

### （2）青少年団体の育成支援を行う事業

#### 事業数 3事業

豊田市青少年団体傷害互助会事業（青少年センター）  
レクリエーション団体指導者派遣（青少年センター）  
子ども会事務支援（青少年センター）

## 7 生涯学習施設を活用して、生涯学習の機会と場を提供する事業（定款第4条第7号事業）

生涯学習施設を活用して、豊かな生涯学習社会を実現するため、幅広い年代の市民の高度で多様な学習要求や現代的課題（健康、環境、子育て、地域課題等）に対



応した講座・セミナーを開催し、市民自らが主体的に関わることができる生涯学習活動の機会と場を提供します。

### **市民に生涯学習の機会を提供する事業**

#### **ア 家庭教育事業、子ども・高齢者向け事業、環境・防災・防犯事業、ボランティア養成事業等（交流館）**

##### **事業数 268事業**

市民一人ひとりが自分らしく充実した社会生活を営むため、生涯にわたり、いつでもどこでも自由に学び活動できる機会を提供します。また、地域活動の拠点、地域交流の場として、地域住民がお互いにつながりを持ちながら、地域のために自らが持つ力を発揮し合う場を提供します。

特に地域住民の交流機会をコーディネートし、更に地域の特徴を生かしながら、地域の人材をつなげ、市民同士の成長を促進し、地域活動の輪を育てる取組や新たな利用者の開拓を目指した取組を進めます。

これまで交流館を利用していなかった企業等の事業者や市民団体を含め、多様な主体による新しい事業展開を支援し、地域の学びや交流の機会を創出するとともに、各交流館の特色や重点的に取り組んでいる事業が明確になるよう、メリハリのある事業展開を行います。

また、事業企画の段階から市民の参画を取り入れ、事業に市民自身が能動的に関わる機会を積極的に作ります。

#### **イ とよたシニアアカデミー**

##### **事業数 3事業**

とよたシニアアカデミー通年コース（環境園芸学科、健康増進学科、文化工芸学科）、専門コース、はじめの一步講座

## **8 公益目的の推進に資する事業（定款第5条事業）**

豊田市では地域住民の主体的運営によるコミュニティ会議が中学校区を単位として組織され、その事務局業務は、中学校区ごとに設置されている交流館の指定管理者である当財団が担っています。地域社会の健全な発展を促すため、地区コミュニティ会議に対する相談、助言、その他必要な支援を交流館が行います。

### **(1) 地域社会の健全な発展を促すため、地区コミュニティ会議に対する相談・助言、その他必要な支援を行う事業**

#### **地区コミュニティ会議事務局（交流館）**

#### **事業数 28事業**

地域住民が主体となって、住みよい地域社会の建設に向けた様々な活動を進める地区コミュニティ会議の事務局として、組織運営等に関する事務等、地区コミュニティ会議を側面から支援します。

地区コミュニティ活動をきっかけに、その後も地域の中で活動に関わる人材が増え、多様な主体が楽しみながら、まちづくりに関わる環境づくりを援助します。

### **(2) 指定管理者として管理運営を受託した施設等を公益目的事業以外に貸与する事業 各指定管理施設の管理運営**

#### **施設数 50施設**

関係法令・条例等を遵守しつつ、市民の利益を第一優先に考えた柔軟で弾力的な施設運営を推進します。また、公の財産である公共施設を市民が安全・安心で快適にいつまでも利用できるよう、長期的視野に立った修繕計画や改修要望を豊田市に具申するとともに、きめ細かな施設運営を推進し、豊田市や市民の立場に立った、公平・公正な施設管理を推進します。

### **(3) 飲料水の販売に関する事業**

#### **自動販売機等による飲料水の販売**

#### **事業数 1事業**

市民サービスの一環として、当財団が管理運営している市民文化会館、総合野外センター、産業文化センター、青少年センター、教職員会館及び28の交流館において飲料水を販売し、利用者の利便性の向上を図るとともに、その収益を公益目的事業推進のために役立てます。

## 9 会議

### (1) 評議員会

名 称	期日	会 場	内 容
6月定時 評議員会	6月	市民文化会館 会議室	令和5年度事業報告及び決算について 公益財団法人豊田市文化振興財団評議員の選 任について 公益財団法人豊田市文化振興財団役員の選任 について

### (2) 理事会

名 称	期日	会 場	内 容
5月定時 理事会	5月	市民文化会館 会議室	令和5年度事業報告及び決算について 定時評議員会の日時及び場所並びに目的である 事項について ほか
12月臨時 理事会	12月		令和6年度補正予算について ほか
3月定時 理事会	3月		令和7年度事業計画及び収支予算について ほか

### (3) 監事会

名 称	期日	会 場	内 容
監事会	5月	市民文化会館 会議室	令和5年度業務及び会計監査

### (4) 表彰審査会

名 称	期日	会 場	内 容
表彰審査会	3月	市民文化会館 会議室	令和7年度文化表彰・青少年表彰・地域表彰・ 特別表彰の選考について

(5) 文化振興委員会

名 称	期日	会 場	内 容
第1回 文化振興委員会	5月	市民文化会館 会議室	令和5年度事業報告について 令和6年度事業計画について 令和6年度モニタリング事業について ほか
第2回 文化振興委員会	9月		令和6年度モニタリング事業の評価について 令和7年度事業計画について ほか
第3回 文化振興委員会	2月		令和6年度モニタリング事業の評価について 令和6年度事業報告について ほか

(6) 青少年育成委員会

名 称	期日	会 場	内 容
第1回 青少年育成 委員会	5月	青少年センター 会議室	令和5年度事業報告について 令和6年度事業計画について 令和6年度モニタリング事業について 令和6年度青少年表彰について ほか
第2回 青少年育成 委員会	9月		令和6年度モニタリング事業の評価について 令和7年度事業計画について ほか
第3回 青少年育成 委員会	2月		令和6年度モニタリング事業の評価について 令和7年度事業計画について ほか

(7) コンサートホール・能楽堂企画運営委員会

名 称	期日	会 場	内 容
第1回 企画運営委員会	7月	コンサート ホール 多目的ルーム	令和7年度基本方針について 令和7年度事業計画について ほか
第2回 企画運営委員会	9月		令和7年度事業計画について ほか
第3回 企画運営委員会	3月		令和6年度事業報告・総括について 令和7年度事業計画について ほか

### Ⅲ 令和6年度事業計画の附属明細書

#### 1 文化事業課

子どもから高齢者まで幅広い世代が文化芸術に親しみ、積極的に鑑賞や創作活動を行うことで、地域や人の魅力に触れ、心豊かで潤いのある暮らしの実現をお手伝いします。

また、市民、文化団体、アーティスト及び各種団体などとの連携と共働により、文化芸術の力が社会の多様な場で生かされた、生き生きとしたまちづくりの実現を目指して様々な文化事業を展開します。

#### (1) 事業

「文化芸術に触れる機会を提供する事業」、「次代を担う子どもたちの豊かな感性を育成する事業」及び「市民の文化活動や交流と地域創生を推進する事業」の3つを重点施策として文化事業を推進します。

文化活動者の発掘・人材育成と裾野拡大を目指す「とよた市民アートプロジェクト」や「演劇ファクトリー」など市民の主体的活動を支援し展開します。

また、「豊田市少年少女合唱団」、「豊田市ジュニアマーチングバンド」の運営と、「おいでんアート体験フェア」及び学校への「文化活動者派遣事業」は、子どもたちの感性を育成する事業として発展継続します。

#### (2) 事業一覧

※事業区分について：自主－当財団独自の事業、共催－豊田市との共催事業、受託－豊田市から委託を受けて実施する事業

#### 【文化施設等を活用して、市民が文化・芸術に触れる機会と場を提供する事業】

事業名	期日	人数	内容	事業区分
杉山タカ子豊田芸術選奨受賞記念展	6月	2,000人	豊田芸術選奨受賞者の芸術を広く鑑賞いただく作品展を開催する。	博物館等の展示 自主
農村舞台アートプロジェクト2024	9月	200人	農村舞台を会場として、ライブ公演を開催し、農村舞台の可能性を創造するとともに、地域の活性化を図る（市民文化会館と連携）。	自主公演 自主
県文連美術展	11月	出品10人	県内の文化協会と合同で美術展を開催し、市内における新人の発掘と愛好者の活動の活性化を図る。	博物館等の展示 自主

【隔年開催】 西三河文協美術展	9月	出品20人	県文化協会連合会西三河部主催の美術展に財団加盟文化団体から作品を募集し出展する。碧南市にて開催する。	博物館等の展示	自主
とよた演劇祭	12月	200人	演劇アカデミー及び演劇ファクトリー修了生を中心に、市民が運営する演劇祭を開催する。	自主公演	自主
とよたこども創造劇場	5月～11月	参加者 40人 公演 600人	表現力を培う演劇により青少年の健全育成を図るとともに、子どもによる演劇公演を開催する。	自主公演	共催
吹奏楽フェスティバル2024	11月	1,200人	豊田加茂吹奏楽連盟による中学校と高校吹奏楽部の演奏会を開催する。	自主公演	共催
県文連芸能大会	10月	出演1団体	西三河地区の文化協会と合同で舞台芸能祭を開催し、市内の愛好者の親睦と活動の活性化を図る。岡崎市にて開催する。	自主公演	自主
毎日書道展第75回 記念毎日現代書巡回展 豊田展	10月	1,800人	毎日書道展記念展の豊田市民文化会館、美術館ギャラリーでの開催の支援を行う。	博物館等の展示	自主
村山哲豊田芸術選奨 受賞記念展 準備	通年	—	令和7年度に開催する豊田芸術選奨受賞記念展の準備を行う。	博物館等の展示	自主

**【文化・芸術に関する講座の開催等、文化・芸術に関する知識及び技能の習得を図る事業】**

事業名	期日	人数	内容	事業区分
文化活動者派遣事業 (アウトリーチ事業)	通年	32校 3,000人	小中学校等へ出向き、文化活動者のワークショップを行い、児童・生徒が文化芸術に出会う機会を提供する。学校教育の総合学習に寄与する(市民文化会館と連携)。	体験活動等 共催

とよた市民アートプロジェクト	通年	5,000人	アートイベントを市民主導で作り上げることをきっかけにして、市民が積極的かつ継続的に文化芸術活動に関わることで、文化を創造し楽しむ風土を作るとともに、文化芸術を通じてまちづくりに参加する仕組みづくりと企画する側の人材育成を図る。	講座、 セミナー、 育成	共催
とよた演劇ファクトリー	5月～2月	参加者 25人 公演 500人	演劇人の養成及び演出、プロデューサー、広報など幅広い人材を育成する講座と公演を開催する(市民文化会館と連携)。	講座、 セミナー、 育成	共催
小倉百人一首競技かるた第63回全日本選手権大会	4月	200人	名人戦及び選抜大会と並ぶ全国三大競技かるた大会を開催するとともに、かるたに親しんでもらえるワークショップを開催する(全日本かるた協会と共催)。	競技会	共催
とよた将棋フェスタ	6月	120人	子どもによる将棋対局や指導将棋など親子ふれあいの機会提供と将棋の普及を図る機会を提供する。	競技会	共催
秋季市民茶会	11月	300人	市民が気軽に茶の湯に親しめるよう初心者向けのレクチャー付きの茶会を開催する。	体験活動 等	共催
第45回とよた囲碁まつり	2月	120人	クラス別の囲碁対局やプロ棋士の指導碁を通じて市民の交流を図る機会を提供する。	競技会	共催
おいでんアート体験フェア	2月	延べ 2,000人	文化芸術を気軽に体験することで、子どもたちの育成と文化の担い手づくり、生涯活躍できる新たな文化活動のきっかけづくりを行う。	体験活動 等	共催

【文化・芸術の振興に関する表彰、助成等を行う事業】

事業名	期日	人数	内 容	事業区分
市民文化活動助成事業	通年	14事業	文化団体や市民の活動を様々な角度からサポートし、文化事業の活性化を推進する。	助成 (応募型) 自主
イルミネーションストーリー in とよた	11月～1月	—	快適な都市空間を創出し、市街地の活性化を図る文化イベントへの支援を行う。	助成 自主
令和6年度豊田市文化振興財団大会	6月	400人	財団の基本方針を内外に示すとともに、文化振興、青少年健全育成及び地域貢献に業績を挙げた功労者を表彰する。	表彰、コンクール 自主
とよたデカスプロジェクト	通年	15事業 5,000人	アート事業企画案を募集し、賞金の交付や広報によって市民の主体的な取組を支援する。	助成 (応募型) 共催

【地域文化に関する調査及び情報の提供を行う事業】

事業名	期日	人数	内 容	事業区分
文化情報 広報・PR事業	通年	—	ウェブサイト、フェイスブック、エックス(旧ツイッター)、インスタグラムなどにより、実施事業のPRや進捗・結果報告など情報の提供を行う。	調査、 資料収集 自主
動画配信事業 「文化チャンネル」	通年	年12番組	ユーチューブによる動画配信サービスにより、市内の文化情報及び文化活動者等の情報を提供する。	調査、 資料収集 自主
文化情報誌 「カレント」発行	季刊	季刊発行 各5,000部	市内で開催されるあらゆる文化情報を網羅した情報誌を発行し、情報の提供を行う。	調査、 資料収集 自主



【青少年音楽団体の運営及び青少年団体に対する助言その他の支援を行う事業】

事業名	期日	人数	内 容	事業区分
豊田市少年少女合唱団運営	通年	団員数 100人 定期公演 1,000人	定期演奏会、こどもコーラス・フェスティバルのほか、各種イベント出演などの活動を通じて、青少年の健全育成を図る。	体験活動等 共催
豊田市ジュニアマーチングバンド運営	通年	団員数 80人 定期公演 1,000人	定期演奏会、マーチング愛知県大会のほか、各種イベント出演などの活動を通じて、青少年の健全育成を図る。	体験活動等 共催

【その他事業】

事業名	期日	人数	内 容	事業区分
市民文化活動支援	通年	—	市民の文化活動に対する後援事務、文化団体の公演へのPR補助などを行う。	— 自主
豊田文化団体協議会運営	通年	—	市民が参画する協議会の運営事務や定期的な役員会、委員会の開催を支援する。	— 自主
音楽練習場運営事業	通年	6団体	音楽団体の育成と音楽練習場の運営を行う。	— 自主
西三文協連絡協議会 県文連総会	4月・5月	—	各団体が主導する美術展等の開催に豊田市民が参画できるよう情報収集と開催支援の事務を行う。	— 自主

合 計

事業総合計	31事業	24,915人	
-------	------	---------	--

## 2 市民文化会館

豊田市の文化芸術の拠点施設の一つとして、文化によるまちづくりに貢献する施設運営と、市民が心豊かな生活が送れるよう、気軽に文化芸術に触れられる機会の提供や、主体的な文化芸術活動の支援など、文化によるにぎわいを創出する施設の活用を運営の両輪に据えた施設を目指します。

前年に新設された多目的ホール・展示室 C・展示室 D の運用方法を確立し、二、三のの高い施設の利用の平準化を図ります。また、館内のカフェと連携した事業や施設の特異な機能や職員の技能を活かした事業を開催し、新たな利用者層の創出につなげます。

更に、既存施設の運用を振り返り、より「安全」・「安心」・「快適」で「市民に愛される」施設づくりに注力します。

### (1) 事業

限られた予算を活用し、収益の確保を優先しつつ「宝塚歌劇団」「劇団四季」「DRUM TAO」「恐竜ラボ」「キーウ・クラシックバレエ」などの公演を行い、市民が様々な文化芸術に触れる機会を提供します。

落語文化を継承する「とよた寄席」、こども食堂ネットワークを支援する「フードパントリー」事業を展開します。

個人・団体からの寄附を子どもたちの芸術鑑賞機会に結ぶ「こどもアート体験支援プロジェクト」、地元作家との共働による「歳末チャリティー作品展」、地元作家を応援する「豊田市民アート展」など多方面の支援事業を実施します。

施設の理解を深め、利用促進を図る「舞台お困りごと相談窓口」を開催します。更に、施設に繰り返し訪れるファン層の新規開拓に向けた「げきじょうたんけんツアー」を開催します。

また、カフェ併設のフリースペース（つながりリビング）を活用し、施設利用者や地域住民が自由に交流することのできる場の提供や、カフェを訪れる客層を新規の利用者層にすべく「つながりリビング事業」を実施します。

### (2) 施設運営

職員の意識・能力・専門性を高め、簡潔な手続で、公平公正な運営基準の下、利用者の意見・要望の把握に努め、スピード感を持った対応で、より親しまれる施設運営を目指します。

また、「安全」・「安心」・「快適」な施設を目標とし、設備点検の励行、異常の早期発見、早期処置、早期の対策依頼など、改善時間の短縮を図り、利用者・来館者への影響の拡大防止に努めます。

### (3) 事業一覧

※事業区分について：自主－当財団独自の事業、共催－豊田市との共催事業、  
受託－豊田市から委託を受けて実施する事業

#### 【文化施設等を活用して、市民が文化・芸術に触れる機会と場を提供する事業】

事業名	期日	人数	内容	事業区分
【一般向け事業】 宝塚歌劇団公演	5月	3,000人	宝塚歌劇団(雪組)の全国公演。 コロナ禍による延期を経て令和元年以来の開催	主催公演 自主
【子ども向け事業】 恐竜ラボ	12月	4,500人	子どもにとって憧れの「恐竜」がステージ上を所狭しと暴れまわる迫力のステージライブショー。リアルな恐竜ロボットと恐竜博士の解説が魅力	主催公演 自主
【地域活性化事業】 農村舞台アートプロジェクト2024	9月	200人	農村舞台を会場として、ライブ公演を開催し、農村舞台の可能性を創造するとともに、地域の活性化を図る(文化事業課と連携)。	自主公演 自主
【親子向け事業】 劇団四季公演	7月	1,200人	親子を対象にしたミュージカル公演を開催する。ミュージカルを通じて親子で過ごす時間を提供する。	主催公演 自主
【一般向け事業】 DRUM TAO	10月	1,000人	和太鼓を中心に日本の伝統楽器を最新の音楽パフォーマンスで表現する「THE 日本エンターテイメント」。世界ツアーも行う和太鼓集団を豊田市で堪能する機会	主催公演 自主
【一般向け事業】 キーウ・クラシックバレエ公演	11月	800人	チャイコフスキー作曲のバレエ作品の上演。ウクライナバレエ団の若手ダンサーの参加による全国公演	主催公演 自主
【社会包摂事業】 第35回歳末チャリティー作品展	12月	500人	文化団体の協力を得てアート作品の提供を受け、作品のオークションと販売で得られた収益を福祉関係団体に寄附する。	博物館等の展示 自主
【演芸・芸能事業】 とよた寄席	12月	400人	人気落語家による落語会。市内の落語愛好団体と共働で開催する。	主催公演 自主

【地域作家支援事業】 豊田市民アート展	5月～6月	1,000人	文化団体の交流・作品展示の機会創出として、文化振興財団大会に合わせて開催し、来場する多くの市民が鑑賞する機会とする。	博物館等の展示	共催
【協力事業】 こころの劇場	7月	—	豊田市と劇団四季が小学6年生を無料招待するファミリーミュージカル公演を開催会場として支援する。	主催公演	共催

【文化・芸術に関する講座の開催等、文化・芸術に関する知識及び技能の習得を図る事業】

事業名	期日	人数	内 容	事業区分	
【鑑賞機会創出事業】 とよた☆こどもアート体験支援プロジェクト	通年	—	企業・団体・個人の協力のもと、文化会館事業のチケットを市内の親子にプレゼントし、文化芸術の鑑賞機会を通じて親子の時間を提供する。	講座、 セミナー、 育成	自主
【施設利用促進事業】 舞台お困りごと相談窓口	通年	30人	利用促進を目的に、舞台利用や発表会等の開催に関するお困りごと相談窓口を開催する。	講座、 セミナー、 育成	自主
【施設利用促進事業】 げきじょうたんけんツアー	8月・ 12月	各30人	文化会館のファン層の拡大を目的に、親子で参加する「施設のうらがわ」を巡るミステリーツアーを開催する。	講座、 セミナー、 育成	自主
【市民交流事業】 つながりリビング事業	通年	延べ 3,600人	館内カフェ隣接のつながりリビングを活用し、交流を創出するワークショップや展覧会、ミニコンサート他を開催する。	講座、 セミナー、 育成・ 体験活動 等	自主
【アウトリーチ事業】 文化活動者派遣事業	通年	32校 3,000人	小中学校等へ出向き、文化活動者のワークショップを行い、児童・生徒が文化芸術に出会う機会を提供する。学校教育の総合学習に寄与する（文化事業課と連携）。	体験活動 等	共催
【舞台芸術人材育成・創造事業】 とよた演劇ファクトリー	5月～2月	参加者25人 公演500人	演劇人の養成及び演出、プロデューサー、広報など幅広い人材を育成する講座と公演を開催する（文化事業課と連携）。	講座、 セミナー、 育成	共催

【地域文化に関する調査及び情報の提供を行う事業】

事業名	期日	人数	内 容	事業区分
【地域記録事業】 とよた定点観測	4月	—	4月1日に定められた場所でのビデオ撮影や、年間を通して定められた場所で写真撮影を行い、豊田市の変遷を記録する。	調査、 資料収集 自主

【その他事業】

事業名	期日	人数	内 容	事業区分
【地域活動支援事業】 こども食堂フードパントリー事業	通年	—	施設の遊休空間を市内こども食堂に提供される食材の一時保存場所として活用し、とよたこども食堂ネットワークの活動を支援する。	— 自主

合 計

事業総合計	18事業	19,815人	
-------	------	---------	--

(4) 利用予定

施設名	件数	人数	利用内容
大ホール	170	90,000	演奏会、講演会、研究大会等
小ホール	200	33,000	ピアノ発表会、講演会等
多目的ホール	200	10,000	演劇公演、合唱発表会、研修会等
展示室A	170	30,000	絵画・彫塑・書道等作品展、花展等
展示室B	180	14,000	〃
展示室C	120	9,000	絵画・彫塑・書道等作品展、デッサン等
展示室D	120	9,000	〃
リハーサル室・練習室	800	13,000	音楽・舞踊等練習
会議室・和室	400	4,000	茶華道練習、会議等
計	2,360	212,000	

### 3 コンサートホール・能楽堂

豊田市の音楽、伝統芸能の拠点施設として「本物の芸術・文化との出会い」、「伝統文化の継承」及び「市民参加による芸術・文化の創造」を3本柱に、独自性のある魅力的な事業を展開し、音楽文化の向上と伝統文化の継承に努めます。

#### (1) 事業

大型改修工事に伴う長期休館を翌年度に控え、例年以上に華やかで充実した公演を実施し、お客様のリニューアルオープンへの期待につなげます。

お客様の多様な期待に応えるべく、国内外の一流の芸術家による公演や親しみやすい公演のバランスを意識し、独自性の高い事業の企画、施設の特性を生かした発信性の高い事業を行います。

また、このまちに暮らすあらゆる人が、気軽にクラシック音楽や伝統芸能を楽しみ、自らも活動できる機会を提供し、文化・芸術に興味を持つ市民層の拡大を図るとともに、市民の“わくわく”と中心市街地のにぎわい創出に貢献します。

#### (2) 施設運営

“安心”して施設を利用できるよう、常に徹底した感染症対策を実践します。

市民の文化活動の持続と促進を図るため、施設情報発信の充実とホームページやLINE(ライン)を活用した入手方法の多様化に努め、利用手続や利用方法において利用者目線に立った丁寧な助言・指導を行います。

また、大型改修工事の実施に向けて、利用者の意見、長期的な施設の保全について継続的に提案・要望し、より使いやすい安全で快適な施設運営の実現に努めていきます。

#### (3) 事業一覧

※事業区分について：自主－当財団独自の事業、共催－豊田市との共催事業、受託－豊田市から委託を受けて実施する事業

#### 【文化施設等を活用して、市民が文化・芸術に触れる機会と場を提供する事業】

事業名	期日	人数	内容		事業区分
ロビー・コンサート/ 出前コンサート	通年 (年20回)	2,400人	市内各地で市民演奏家によるコンサートを開催する。参合館ロビー、市役所ロビー及び市内各施設への出前コンサートの開催	自主公演	共催
小中学校等アウトリーチ事業	通年 (年10回)	1,000人	演奏家が市内の小中学校や障がい者施設などへ出向き、コンサートや演奏等を行う。プロの能楽師によるワークショップも開催する。	自主公演	共催

かーるクラシック	通年 (年7回)	3,200人	クラシックとオルガンの名曲を気軽に親しむ60分のコンサートを開催する。100分のスペシャル版も企画する。	自主公演	共催
0歳からのパイプオルガン・コンサート	4月27日	800人	0歳児から親子で楽しめるパイプオルガンのコンサートを開催する。 ※とよたハートフルシリーズ	自主公演	共催
さつき能	5月11日	310人	能「雲林院」宇高竜成/狂言「菊の花」佐藤友彦による公演を開催する。イヤホンガイド付き	自主公演	共催
北村英治プレミアムジャズコンサート	5月18日	500人	名実ともに日本のジャズ界をリードしてきた巨匠、名プレイヤー北村英治率いるカルテットの公演を開催する。	主催公演	共催
名古屋フィルハーモニー交響楽団 豊田市コンサートホール・シリーズ Vol.17 「カジュアル」	6月1日	800人	名フィルが豊田市コンサートホールを会場にして行うクラシック演奏会を開催する。ルロイ・アンダーソン特集を予定 (名フィルと共催)	自主公演	共催
オペラ・シネマ 「MET ライブビューイング」	6月15日	465人	世界最高峰のメトロポリタン・オペラを、大画面と5.1chサラウンドで観るシネマ企画を開催する。	主催公演	共催
納涼能	6月23日	330人	能「砦」中村邦生/狂言「秀句傘」山本則重による公演を開催する。	自主公演	共催
ウィーン・ベルリン室内楽シリーズ (2回公演)	6月30日	700人	ウィーンフィルの元コンサートマスター ライナー・キュッヒルの公演を開催する。	自主公演	共催
	2月11日	700人	ホルンの神童として名高いラデク・バボラークのコンサートを開催する。	自主公演	共催
親子で楽しむ名フィルコンサート	7月13日	865人	市内企業等の協賛を募り、名フィルによる、親子で楽しめる演奏会を開催する。 ※とよたハートフルシリーズ	自主公演	共催
伝統芸能シリーズ49 「琉球舞踊への誘い」	7月20日	340人	琉球舞踊では初の人間国宝認定を受けた志田房子らによる公演を開催する。	自主公演	共催

わくわく能楽体験	8月24日	300人	4歳から参加できる能楽のワークショップと鑑賞をセットにしたイベントを開催する。 ※とよたハートフルシリーズ	自主公演	共催
狂言づくし	9月8日	360人	茂山千五郎家による狂言のみの公演を開催する。狂言「膏薬煉」「寝音曲」「朝比奈」を予定	自主公演	共催
第26回豊田市民クラシック・コンサート	9月14日 ・15日 ・16日	600人	市内在住・在勤・在学・出身のクラシック音楽演奏愛好家によるコンサートを開催する。	自主公演	共催
ベルリン・バロック・ゾリスデン with 櫻本大進	9月28日	800人	ベルリン・フィルが誇るアンサンブルに櫻本大進を迎えた公演を開催する。	主催公演	共催
田中彩子 ソプラノ・リサイタル	10月5日	800人	超高音域を持つハイコロラトゥーラの歌手として、近年人気のソプラノ歌手の公演を開催する (東海テレビとの共催事業)。	主催公演	共催
豊田市能楽堂 特別公演	10月12日	330人	能「源氏供養 真之舞入」武田孝史／狂言「樋の酒」野村又三郎による公演を開催する。	自主公演	共催
シュテファン・テミン グ in 能楽堂	10月14日	350人	リコーダー界屈指のヴィルトゥオーゾが縦横無尽に演奏する公演を開催する。	主催公演	共催
ザ・キングス・シンガーズ	10月20日	700人	世界最高の男声ヴォーカルグループによるコンサートを開催する。	主催公演	共催
ルドガー・ローマン パイプオルガン・リサイタル	11月10日	450人	ドイツオルガン界が誇る巨匠として数々の国際コンクールの審査員を務める、ルドガー・ローマンのコンサートを開催する。	自主公演	共催
第27回 豊田市民演能会	11月30日 ・12月1日	300人	能楽愛好家に発表の場を提供する、市民参加型事業を開催する。	自主公演	共催
辻井伸行 ピアノ・リサイタル	12月8日	800人	名実共に日本を代表するピアニストとなった辻井伸行によるコンサートを開催する (東海テレビとの共催事業)。	主催公演	共催



コンサートホール・フェスティバル	12月15日	700人	コンサートホール全館を公開し、親子向けのワークショップ・楽器体験・演奏会を開催する。 ※とよたハートフルシリーズ	自主公演	共催
アンドラーシュ・シフ ピアノ・リサイタル	12月19日	850人	ハンガリー出身、現代最高の巨匠ピアニストによるコンサートを開催する。	主催公演	共催
冬月能	12月22日	380人	能「大会」山井綱雄／朗読「大会」（仮称）デーモン閣下による公演を開催する。	自主公演	共催
ウィーン・シュトラウス・フェスティバル・オーケストラ ニューイヤー・コンサート	1月10日	800人	音楽の都ウィーンを代表するオーケストラの優美な音色や美しい歌声とダンスで、観ても聴いても楽しめるコンサートを開催する。	主催公演	共催
新春能	1月18日	320人	能「小鍛冶」坂真太郎／狂言「三本柱」三宅右近による公演を開催する。	自主公演	共催
知ってしまった あなたのためのコンサート 改（仮称）	1月19日	511人	作曲家でありピアニストの加藤昌則氏によるコンサートを開催する。	自主公演	共催
名古屋フィルハーモニー交響楽団 豊田市コンサートホール・シリーズ Vol.18 「名曲」	2月1日	800人	名フィルが豊田市コンサートホールを会場にして行うクラシック演奏会を開催する。豊田市ジュニアオーケストラとの共演企画も実施する（名フィルと共催）。	自主公演	共催
伝統芸能シリーズ 50 「寄席への招待」（仮称）	2月9日	380人	落語、紙切り、粹曲など多彩な芸能が披露された寄席の一部を紹介する公演を開催する。	自主公演	共催
ケルン・ギェルツェニヒ管弦楽団	2月15日	825人	ドイツ・ケルンを拠点とする名門オーケストラによるコンサートを開催する。	主催公演	共催
第28回 とよたフレッシュコンサート	2月22日	300人	令和4年度～令和6年度までに音楽専攻の大学等を卒業した新人演奏家によるコンサートを開催する。	自主公演	共催
やよい能	3月16日	330人	能「山姥」観世鍬之丞／狂言「鐘の音」野村万蔵による公演を開催する。	自主公演	共催

小中学生のための能・狂言鑑賞会	3月	300人	小中学生を中心とした、能・狂言の入門鑑賞会を開催する。 ※とよたハートフルシリーズ	自主公演	共催
-----------------	----	------	--	------	----

【文化・芸術に関する講座の開催等、文化・芸術に関する知識及び技能の習得を図る事業】

事業名	期日	人数	内 容		事業区分
オルガン演奏体験講座	未定	38人	コンサートホールのオルガンを実際に演奏する体験講座を開催する。小学生向けに小型サイズのポジティブオルガンの体験を行う。	体験活動等	共催
能楽入門講座	1月～2月	40人	狂言、お囃子、謡、仕舞などの体験習得講座を開催する。	体験活動等	共催
能・狂言が見たくなる講座	年4回	500人	様々な視点から能・狂言の魅力に迫る講座を開催する。	講座、セミナー、育成	共催
パイプオルガンを楽しむための講座	年3回	603人	オルガンへの興味を深め、より楽しんでもらうための映像と演奏を交えた講座を開催する。	講座、セミナー、育成	共催
ふらっと能楽堂	年2回	160人	能楽・伝統芸能に親しむための初級者向け講座を開催する。	講座、セミナー、育成	共催
ふらふらっと能楽堂	年2回	80人	能舞台を自由に見学できる無料開放日を設け、誰でも気軽に能楽堂を楽しめる事業を開催する。	体験活動等	共催

【青少年音楽団体の運営及び青少年団体に対する助言その他の支援を行う事業】

事業名	期日	人数	内 容		事業区分
豊田市青少年音楽活動実施事業 豊田市ジュニアオーケストラ運営	通年	団員数 55人 定期公演 1,200人	ジュニアオーケストラを運営し、年2回の定期演奏会などの活動を通じて、豊かな情操を養うとともに、青少年の健全育成を図る。	体験活動等	共催

合 計

事業総合計	42事業	27,372人			
-------	------	---------	--	--	--

#### (4) 利用予定

施設名	件数	人数	利用内容
コンサートホール	190	56,000	コンサート等
能楽堂	60	8,500	能・狂言・その他邦楽等
多目的ルーム	140	5,000	講座・講演・ピアノ発表会等
リハーサル室 等	300	5,000	音楽・能楽・謡曲等のリハーサル
計	690	74,500	

## 4 歌舞伎伝承館

豊田市の農村歌舞伎の価値を市内外に発信する活動を展開し、その活動を通して、市民の郷土への誇りと愛着を育むよう事業を展開します。

あわせて、小原地区の郷土資料の展示も行い、地域の魅力発信やスクールサポートを実施する場としての機能を展開します。

### (1) 事業

農村歌舞伎をより身近に感じられるよう、市内の交流館に出張し、歌舞伎出前講座や歌舞伎についての紹介・展示などのロビー展を実施します。

また、市内に点在する3つの歌舞伎保存会の情報交換の場としての機能を担い、それぞれの保存会活動の活性化と連携に寄与します。

新しい博物館の開館に合わせ、博物館とコラボ事業を実施し、農村歌舞伎の魅力と歌舞伎伝承館 PR を広く市民に発信する。

### (2) 施設運営

小原交流館との施設相互利用を含め、利用者の皆様が安全・安心・快適に利用していただけるよう効率的な管理運営に努めます。

また、市内農村歌舞伎情報等の案内、施設や展示物の説明等、利用者サービスの向上に努めます。

### (3) 事業一覧

※事業区分について：受託－豊田市から委託を受けて実施する事業

【文化・芸術に関する講座の開催等、文化・芸術に関する知識及び技能の習得を図る事業】

事業名	期日	人数	内 容		事業区分
歌舞伎伝承館歌舞伎事業	10事業	1,500人	農村歌舞伎を始めとする郷土文化に関する講座、展示等を開催する。	講座、セミナー、育成・博物館等の展示	受託

### 合 計

事業総合計	10事業	1,500人			
-------	------	--------	--	--	--

### (4) 利用予定

施設名	件数	人数	利用内容
入館者数	—	7,000人	事業参加者、企画展・常設展見学者等

## 5 青少年センター

令和4年度に見直しを実施した事業が3年目を迎えるため、4年目以降へ発展的につなげるための総括を実施します。

外部団体や民間事業者との共働など、これまで培ってきた当センターのネットワークを駆使し、様々なステークホルダーや豊田市の部署等と連携を強化することで、若者支援のハブ機能を担う施設を目指し、若者の幸福や成長を追求します。そのため、若者の社会参加や課題解決に向けた取組を支援し、若者や活動団体の積極的な自主活動を促進します。

また、青少年育成委員会の事業評価や利用者、参加者及び社会的な各ニーズ並びにSDGsの達成目標を意識した施設運営に努め、公共施設の社会的使命を追求します。

### (1) 事業

#### 【若者の社会参加の促進】

若者が社会に関わる意識を育てるための事業を段階的かつ幅広く展開します。

20代・30代の若者には、自らの技量を使い自らの意思で挑戦する「まちづくり提案事業」や「サークル・グループ文化祭」、積極的に社会に関わる世代形成のため「学生交流塾」や「若者倶楽部」の事業を実施します。また、高校生・大学生が社会に接する機会としてボランティア事業を実施します。

#### 【若者の自立支援】

教育格差による貧困の連鎖解消を目指す学習支援事業を愛知県教育委員会と連携して継続実施します。また、県との連携がない期間に、同様の学習支援事業を自主開催し、切れ目ない学習支援を実現します。更に若者の社会的自立を促す事業、若者たちの自主的な活動を幅広くPRする事業の支援をしていきます。

#### 【居場所づくり】

令和5年度末に改修されたサロンや従来からの施設を活用し、個人単位の自主学習や自主練習、仲間同士の親睦など様々な若者のニーズに応えるためにLINEを使った個人登録を推奨し、登録者に対してSNSで施設情報を素早く配信するなど利用者の満足度向上を目指します。

#### 【情報発信】

ボランティアの募集や各種イベント・事業・フリー開放（空き部屋活用）など、若者に有益な情報をSNS、メールマガジン及びホームページを使って配信します。また、SNSで青少年センターの日常の様子を随時配信するなど、利用者に一層施設に対する親近感を抱かせる試みも行っています。

### (2) 施設運営

自主定期点検マニュアルに基づいた施設管理をはじめ、公共施設に必要な訓練の実施、施設使用料の市外倍額やキャッシュレス決済への素早い適応、利用者二

ーズを把握する利用者懇談会・アンケートの実施など、常に安全・安心・快適な利用環境の提供を目指し、効率的な管理運営でサービスの向上に努めます。また、災害や事故に備えた危機管理意識を持ち、異常の早期発見・早期対処など予防保全に努めるなど、日常管理の積み重ねを安定的で使いやすい施設運営につなげます。

### (3) 事業一覧

※事業区分について：自主－当財団独自の事業、共催－豊田市との共催事業、  
受託－豊田市等から委託を受けて実施する事業

【青少年育成施設等を活用して、青少年の社会性と豊かな情操を養う機会と場を提供する事業】

事業名	期日	人数	内容		事業区分
【社会参加】 インターンシップ事業	夏期・春期	延べ 50人	豊田市及び近郊の高校・大学と連携し、就業体験等を通じて働くことや公共施設等への理解を深めるサポートを行う。 ※各回5人×5日間×2回	体験活動等	自主
【社会参加】 若者倶楽部	通年	420人 定例会 15人×12月 ×2回 イベント 30人×2回	大学生世代以上の若者が集まり、まちづくり等の社会参加型事業の担い手として活躍する機会を提供する。	講座、 セミナー、 育成	共催
【社会参加】 学生交流塾	通年	330人 定例会 10人×12月 ×2回 イベント 30人×3回	高校生以上の学生、生徒が学校や学年の垣根を越えて集い、柔軟な発想と軽快なフットワークとチームワークで「まちづくり」、「ボランティア」、「企業コラボ」等の活動を展開し、学生同士の交流を図る。	体験活動等	共催
【社会参加】 社会参加バンク	通年	登録者数 200人	ボランティアや地域イベントのお手伝い等を希望する若者と若者の力を求める団体をつなぎ、若者の社会参加を促進する。	体験活動等	共催
【社会参加】 活動支援事業	通年	2,500人	青少年団体、若者グループ、高校・大学のゼミ活動・クラブ活動等で、サロン等を活用して自己表現する機会を提供する。	体験活動等	共催
【自立支援】 若者応援事業	通年	延べ 200人	未婚晩婚化やキャリア教育等若者の社会的課題の解決を図り、自立を促す事業を実施する。今年度よりSNSを活用した企業と若者をつなげるキャリア教育も取り入れる。	講座、 セミナー、 育成	共催
【情報発信】 とよた若者応援ネット 『プラス』	通年	—	LINEを活用した個人登録者の登録データとSNS、メールマガジンを活用し、イベント情報、ボランティア情報、婚活情報等、青少年に有益な情報を数多く配信する。	その他	共催

【社会参加】 若者によるまちづくり 提案事業「WAKATTE」	5月～2月	—	豊田市の活性化や魅力発信に関する事業等の提案を募集する。審査を行い、1組の提案を採択する。提案実施支援金 50 万円	体験活動等	共催
【社会参加】 高校生 ボランティアスクール	5月～3月	延べ 880人	西三北地区公立高校及び市内私立高校と連携し、高校生がボランティア活動を行う機会を提供し、高校生の社会参加を促す。	講座、 セミナー、 育成	共催
【社会参加】 学生によるまちづくり 提案事業	6月～2月	延べ 168人	学生がまちづくりに関する考え方や手法を学び、企画提案から実現への取組を伴走支援する。6団体（1団体4人）×7回	講座、 セミナー、 育成	共催
【居場所づくり】 種まき事業	年3回	延べ 60人	仲間づくり等若者に関する様々な講座・イベントを開催し、青少年センターを活動拠点としてPRする。	講座、 セミナー、 育成	共催
【社会参加】 サークル・グループ 文化祭	1月	2,000人 (内訳) 参加者 200人 来館者 1,800人	青少年団体で組織する実行委員会が企画運営し、日頃の活動を広く市民へPRし、新規団体及び新メンバーの獲得につなげる機会とする。また、近隣大学・高校等の若者に広く参加を呼びかけ、利用促進の機会とする。	体験活動等	共催
【自立支援】 若者未来塾（若者・外国人未来応援事業）	通年 毎週水金曜 隔週土曜	延べ 200人	学力格差による貧困の解消につなげるための学習支援事業。高等学校卒業程度認定取得を目指した支援を行うとともに、成績不振の中高校生への支援も行う。	講座、 セミナー、 育成	受託
【居場所づくり】 学習・卓球等若者 開放事業	通年	20,000人	青少年に居場所を提供する事業。空き室を自主学習や音楽・ダンス・演劇等の自主練習、仲間同士の親睦の場として活用するほか、定期的に卓球器具の貸出し（卓球開放）を行い憩いの機会を提供する。	施設の貸与	受託

【青少年音楽団体の運営及び青少年団体に対する助言その他の支援を行う事業】

事業名	期日	人数	内 容	事業区分
豊田市青少年団体 傷害互助会事業	通年	—	豊田市内の青少年団体の活動を支援するための互助会組織。団体活動中に不慮の事故に遭いけがを負った場合の傷害見舞金の支給。被保険者の過失による活動中の死傷事故及び第三者の財物の損害に対する賠償保険金の支給 ※会員25,000人	その他 自主
豊田市文化振興財団 大会（青少年表彰）	6月	—	青少年健全育成において優れた業績をあげた団体及び功労者を称え表彰する。 青少年育成功労賞、青少年育成奨励賞 ※各賞5個人又は団体	その他 自主
レクリエーション 団体指導者派遣	通年	—	①レクリエーション指導者団体の情報交換（定例会）を行うとともに、子ども会等へ指導者を派遣し活動支援を行う。 ②青少年サークルをふれあいまつり等地域行事に派遣し、地域活動に若者の力を導入する。 ※①②計100回	相談・助言 共催
子ども会事務支援	通年	—	豊田市子ども会育成連絡協議会の事務局として運営を支援し、子ども会活動の活性化に寄与する。	相談・助言 受託

合 計

事業総合計	18事業	27,008人		
-------	------	---------	--	--

(4) 利用予定  
青少年センター

施設名	件数	人数	利用内容
会議室・音楽室 ・軽運動室等	7,000	62,000	会議・研修・バンド練習・ダンス等

その他

施設名	件数	人数	利用内容
サロン・若者ルーム等	—	30,000	たまり場等

総合計

総合計	7,000	92,000	
-----	-------	--------	--



## 6 総合野外センター

六所山とその周辺の自然環境の中で、キャンプ、ハイキングそして自然観察などの野外活動を通し、体験、学び、気づきの機会と場を提供して、青少年の健全な育成と指導者の技量向上支援に努めます。

小中学校、青少年団体をはじめ、家族や小グループにも気軽に六所の自然に親しむことができるよう、わかりやすく、安全で使いやすい施設を整備し、安心と達成感そして幸福感のある施設利用を提供します。

また、豊田市青少年育成施設条例の改正（令和6年4月1日施行予定）が予定され、青少年団体の日帰り利用や家族利用に係る利用拡大を図ります。

### (1) 事業

この施設の活動に精通した所員による事前打合せや直接指導を通して、教育課程に基づく小中学校の利用や、こども園、子ども会等の利用に込めた目的の達成を支援します。

野外活動を通して自然環境と向き合うことで、それを理解して「自然との共生」の大切さを感じる体験と、そこにある困難に仲間と協力して対処し「生きる力」を身に付ける体験を実施します。山遊び初心者から冒険少年まで、それぞれの“わくわく”を満たす事業展開をします。

### (2) 施設運営

熱中症、感染症といった近年高まった不安要素と従来からある野外活動の危険要素により、屋外での活動や集団での宿泊といった、施設利用をためらうケースが続いています。これらのマイナス要因への適切な対処を提案し、安心して施設を利用できる環境を整えます。

自然災害や老朽化により不安全、利用障害となる施設設備の営繕や保全作業に努め、安全で快適な施設利用を担保して、利用者の活動目的達成に貢献します。

子ども、大人、障がいのある方、外国から来られた方等、あらゆる人が安心して楽しく利用できる施設を目指します。

市の所管課をはじめ関連する主体との連携を密にし、“安全”、“安心”な野外活動施設を提供します。また、これら関連主体や利用団体の意見を取り入れ、負担が少なく、より効果的な活動プログラムの開発・提案と、施設の更なる有効活用を進めます。

### (3) 事業一覧

※事業区分について：自主－当財団独自の事業、共催－豊田市との共催事業、  
受託－豊田市から委託を受けて実施する事業

【青少年育成施設等を活用して、青少年の社会性と豊かな情操を養う機会と場を提供する事業】

事業名	期日	人数	内 容	事業区分
アウトリーチ講座 応援アウトドア	年3回	45人	他施設を会場に、当センターのプログラムやノウハウを使ったミニ野外活動体験会の実施並びに他施設主催講座の実施及び企画協力に職員を講師として派遣する。 ※各回15人	体験活動等 自主
野外活動体験塾	年3回	30人	不登校やひきこもり、障がいのある青少年の支援団体や保護者グループの野外活動を支援する。 ※各回10人	体験活動等 自主
体験学習講座 支援事業	年3回	45人	青少年健全育成を目的に、野外センターの自然や里山環境を生かした体験活動型の講座、研修会をサポートする。 ※各回15人	体験活動等 自主
大学連携事業	6月～3月	10人	自然体験活動や社会教育士資格取得を目指す大学生の実習(県内の大学と共同事業)をサポートする。また実習で大学生が企画したイベントを、大学生と野外センターで共同開催する。	体験活動等 自主
六所山 キャンプクラブ	8月 3月	20人	中学生から大学生までを対象とした野外活動ステップアップ事業。登録キャンプスタッフとの交流・情報交換の場とする。キャンプ技術のレベルアップや指導者養成の入門編として実施する。 ※各回10人	講座、 セミナー、 育成 自主
保護者のための 野外活動体験会	2月	20人	アウトドア初心者の保護者を対象とした機会の提供。家族交流支援事業に向けての参加意欲や少年自然体験交流事業への理解を育む。	体験活動等 自主
キャンプスタッフ プログラム研修会	年2回	16人	共催事業のサポートをする大学生を対象とし、特に安全面を重視した事前研修を行う。 ※各回8人	講座、 セミナー、 育成 共催
ファミリーキャンプ	5月 8月 9月	189人	家族向けの施設開放事業として、フリーキャンプの場を提供する。 ※全7回 各回9家族・27人	体験活動等 共催
キャンプスタッフ トレーニング キャンプ	5月 7月 9月 10月 1月	40人	登録キャンプスタッフに必要な知識や技能を獲得するとともに、野外活動に対する意欲の向上を図る。また、キャンプスタッフ間の連携を深める。 ※全5回	講座、 セミナー、 育成 共催
六所であそぼう	4月 7月 10月 1月	176人	小学校低中学年を対象とした日帰り自然体験事業を実施する。 ※全4回 各回44人	体験活動等 共催

家族で六所山 day	6月 11月 1月 3月	144人	家族向けの日帰り自然体験事業で、家族で手軽に六所を楽しめるプログラムを実施する。野外センターへの理解を深め、事業全体の参加者増を目指す。 ※全4回 各回12家族・36人	体験活動等	共催
六所でキャンプ	5月 9月 12月	108人	小学校中学年から中学生までを対象とした、1泊2日の自然体験事業。キャンプ体験を通して、野外活動の楽しさや難しさに向き合いながら、自主性や協調性を育む。 ※全3回 各回36人	体験活動等	共催
親子自然体験塾	10月 12月	54人	家族で同じテーマ（特に里山や自然に関する）に取り組むことで、家族の絆を深める。感動体験により、自然体験の有意性を体感する。 ※全2回 各回9家族・27人	体験活動等	共催
野外活動体験会 ふらっと六所山	11月 3月	100人	施設見学やプログラム体験を通して、青少年団体の指導者がプログラム立案の参考とし、本番の運営を安全でスムーズに行えるようにする。参加者の野外センターへの理解を深め、長期的な利用者増加につながるよう努める。 ※全2回 各回50人	講座、 セミナー、 育成	共催
チャレンジキャンプ	8月	24人	小学校中学年から中学生までに向けた、ステップアップ事業。2泊3日のチャレンジに富んだプログラムにより、爽快感や達成感、仲間との連帯感を体感。野外活動への意欲を育む。 ※全1回	体験活動等	共催
【新規】 Enjoy! アウトドア	12月	20人	中学・高校生を対象とした、日帰り自然体験事業。アウトドアを楽しむ機会や仲間との出会いを提供する。キャンプスタッフ(大学生)との世代交流を図る。 ※全1回	体験活動等	共催
キャンプ インストラクター 養成講習会	2月	30人	愛知県キャンプ協会と連携して野外活動の基礎的な知識や技能の実践的な講習を行い、野外活動を支援する指導者を養成する。 ※全1回	講座、 セミナー、 育成	共催
小中学校等 野外活動直接指導	通年	25,000人	こども園、小中学校、青少年団体等の活動支援として、専門知識を有した職員が直接指導を行う。	体験活動等	受託

## 合 計

事業総合計	18事業	26,071人	
-------	------	---------	--

### (4) 利用予定

施設名	件数	人数	利用内容
自然の家(※)	180	15,000	宿泊研修等
キャンプ場(※)	360	19,000	野外活動等
運動広場	20	6,000	軽スポーツ等
資料館	20	700	動植物標本・民芸資料の展示
多目的ホール	50	3,000	軽スポーツ・雨天時等の活動等
研修室	25	1,000	軽スポーツ・雨天時等の活動等
計	655	44,700	

(※) 豊田市青少年育成施設条例の改正(令和6年4月1日施行予定)により名称変更予定

## 7 産業文化センター（とよた科学体験館及び喜楽亭を含む。）

市民の文化活動や中心市街地活性化に向けた取組などの多様な利用者ニーズに対応し、多機能な複合施設としての特色を踏まえた施設運営を目指します。

また、建築物等適正管理マニュアルに基づく自主点検を定期的を実施し、不具合箇所の早期発見、早期対応に努めます。更に施設の長寿命化・大規模改修工事計画に積極的に取り組み、市民にとって、より「安全」・「安心」・「快適」な施設の提供に注力します。

「とよた科学体験館」は、市の科学教育を担う中心施設として、幼児から青少年や高齢者までの多様な市民が気軽に科学に触れる機会拡充に努めます。教育的な事業のみならず、子どもの声を聴き、皆が体験することによって、誰もが新しい発見と驚きに出会い、日常の中で科学を楽しめる喜びの創出に取り組みます。

また、街中の文化的建造物（国の登録有形文化財）としての認知が高まった「喜楽亭」では、施設の特徴を生かした文化・伝統行事体験事業を実施します。

### (1) 事業

とよた科学体験館では、天文・サイエンス・ものづくり事業の分野について、多様な市民ニーズを考慮した多種多様な事業展開を図ります。

天文事業では、プラネタリウムで幅広い年代が楽しめる特別プログラムを随時投映し、宇宙や星空への興味関心を深めます。また、天体望遠鏡を使って街中で気軽に天体を観望する「街中の星見会（まちぼし）」などの開催により、新たな顧客開拓とリピーターの獲得に努めます。

サイエンス事業では、「サイエンススクール」などの事業を通して、関連団体との連携強化を図り、科学を身近に感じ楽しめるよう、最先端科学や注目度の高い分野の講師を招く「サイエンスセミナー」、地元企業の科学技術などを体験するワークショップ「レッツ・エンジョイ・サイエンス」を継続開催します。

新規事業として、より館内で楽しめるよう展示に職員が生解説をする「発見科学コーナー」、サイエンスショーの後に実際に現象を体験する「みんなでサイエンスショー」を開催します。

喜楽亭では、「喜楽亭茶会」など文化体験事業と地域や家庭での節句行事の意味を学び、飾りやお供えを体験し、人間愛や親子愛を育む「喜楽亭 五節供展」を開催します。

### (2) 施設運営

各種入居団体による複数の公共機能を有した複合施設の建物設備全体を包括的に維持管理し、管理経費の節減を図るとともに、施設全体の連絡会議を定期的開催し、情報共有を図ります。また、大規模改修工事に向けて積極的な提案・調整に注力します。更に中心市街地にある大型施設として、有料駐車場の管理や災害時の帰宅困難者対策への協力を行います。

### (3) 事業一覧

※事業区分について：自主－当財団独自の事業、共催－豊田市との共催事業、  
受託－豊田市から委託を受けて実施する事業

【青少年育成施設等を活用して、青少年の社会性と豊かな情操を養う機会と場を提供する事業】

#### ア 科学体験館事業

事業名	期日	人数	内 容	事業区分	
こども園アウトリーチ事業	通年	750人	こども園に出向き、園児に科学の不思議をショー形式で紹介する。実験を通して楽しみながら科学への興味を深める。 ※50人×15園	体験活動等	自主
ミニワークショップ	通年	15,000人	短時間でできる科学的要素を取り入れた簡単な工作教室を開催する。	体験活動等	自主
自然科学体験教室	9月14日 9月15日	40人	小学生親子を対象に、自然科学に対する知的好奇心や探求心を育むための宿泊観察教室を開催する。 ※親子12組（1泊2日）	体験活動等	自主
ものづくりフェスタ2024	10月27日	120人	ものづくりフェスタ実行委員会主催のイベントに実行委員の派遣とブースの出展協力をする。	体験活動等	自主
プラネタリウム投映事業	通年	30,000人	星空解説による本物の星空へのいざないと、迫力のある全天周シミュレーション映像体験を通じて天文や宇宙への興味・関心を深める。一般・団体・学習などのニーズに対応した解説や全天周番組投映、シミュレーション映像投映を開催する。	体験活動等	受託
サイエンスショー	通年	15,000人	一般・団体向けに、実験によって科学の原理を紹介する実験ショーを開催する。	体験活動等	受託
ワークショップ	通年	200人	主に小・中学生向けに科学やものづくりの楽しさを体験できる実験・工作教室を開催する。 ※20人×10回	講座、セミナー、育成	受託
サイエンススクール	通年	200人	中学・高校の科学部等を対象にした学習会を開催し、その成果発表の場として、サイエンスショー発表会（カーニバル）を開催する。	講座、セミナー、育成	受託

展示整備事業	通年	—	展示品の製作検討や既存の展示物の点検・修理を行うため、定期的に展示整備委員会を開催する。	体験活動等	受託
出前天体観測会	年10回	500人	小学校や交流館に出向き、天文の話や天体望遠鏡による観望会を開催する。 ※50人×10回	体験活動等	受託
街中の星見会 「まちぼし」	4月13日 7月13日 8月10日 9月7日 10月12日 11月9日 12月7日 1月11日 2月8日 3月8日	500人	天体望遠鏡を使って街中でも気軽に観測できる月や惑星を見る観望会を開催する。 ※50人×10回	体験活動等	受託
サイエンスクラブ 初級コース	6月1日 7月13日 9月7日 10月26日 11月30日 1月18日	288人	小学3・4年生向けに、年間を通して、科学全般に関する実験・科学工作の講座を開催する。 ※24人×6回×2部 (午前・午後)	講座、 セミナー、 育成	受託
サイエンスクラブ 中級コース	6月15日 6月29日 9月14日 10月5日 11月23日 12月14日	144人	小学5・6年生向けに、年間を通して、科学全般に関する科学実験を中心とした講座を開催する。 ※24人×6回	講座、 セミナー、 育成	受託
アストロクラブ 初級コース	6月9日 7月14日 10月6日 11月17日 1月12日 2月9日	300人	小学校4年生から6年生までを対象にした天文教室。天文の基礎知識や星座の見つけ方などを学ぶ講座を開催する。 ※50人×6回	講座、 セミナー、 育成	受託
アストロクラブ 中級コース	6月16日 7月21日 9月8日 10月13日 12月8日 1月19日	120人	小学校5年生から中学生までを対象にした天文教室。望遠鏡等の活用の仕方を通して、天文の楽しみ方を学ぶ講座を開催する。 ※20人×6回	講座、 セミナー、 育成	受託
いろいろプラスネタ リウム (名称変更)	年3回	360人	プラネタリウムならではのテーマやタイムリーな話題を取り上げ、幅広い年代向けにライブ感を生かした特別投映を開催する。 ※120人×3回	体験活動等	受託
サイエンステラス	年2回	120人	科学・ものづくりに関わる大学等の教育機関や団体・個人の科学的分野の活動紹介ブースを開設する。	体験活動等	受託

企画展	年2回	—	天文・サイエンス・ものづくりに関連した企画展を開催する。	体験活動等	受託
スペシャルサイエンスショー	年2回	280人	春と秋の大型連休期間に外部講師による特別イベントを開催する。 ※70人×2回×2日	体験活動等	受託
【新規】 発見科学コーナー	年2回	—	常設展示より質の高い体験学習を開催する。体験館ならではの物や職員による専門的な解説で当館の魅力を発信する。	体験活動等	受託
【新規】 みんなで！ サイエンスショー	年2回	200人	サイエンスショー後に、ステージで動きや反応を楽しむことができる体験学習を提供する。	体験活動等	受託
学習指導要領発展事業	年1回	15人	小学4年生から6年生までを対象に、理科の学習指導要領の理解をより深めるためのワークショップを開催する。	講座、 セミナー、 育成	受託
サイエンスセミナー	年1回	150人	「科学を文化として楽しもうプロジェクト」の一環として、最先端科学の研究者や注目度の高い技術分野の専門家を講師に招き、講演会を開催する。 (会場：小ホール予定)	講座、 セミナー、 育成	受託
親子天文教室	年1回	100人	親子を対象に季節の星空や宇宙の話題をわかりやすく紹介するイベントを開催する。	体験活動等	受託
実験観察研修会	年1回	20人	顕微鏡の上手な使い方や安全な燃焼実験のための注意事項など、実験観察の方法をレクチャーし、理科学習の技術向上を図るための研修会を開催する。	講座、 セミナー、 育成	受託
プラネタリウムコンサート	年1回	240人	プラネタリウムの星空のもと、星座解説やプロの音楽家の生演奏のコンサートを開催する。 ※120人×2回	体験活動等	受託
レッツ・エンジョイ・サイエンス	年1回	50人	「科学を文化として楽しもうプロジェクト」の一環として、地元企業の科学技術やタイムリーな科学テーマに関する技術者を指導講師に迎え、子どもから大人まで楽しめるワークショップを開催する。 (会場：多目的ホール予定)	体験活動等	受託
【新規】 発展理科講座	年1回	15人	多くの年代の市民が参加できる理科実験を使ったワークショップを開催する。	体験活動等	受託



## イ 産業文化センター事業

魅力拡大コラボ事業 (喜楽亭・産文)	年3回	90人	施設の魅力づくりのために、入居団体や文化団体と協力して、市民が気軽に文化に触れられる機会を提供する。	体験活動等	自主
-----------------------	-----	-----	--	-------	----

## ウ 喜楽亭事業

喜楽亭 旧暦五節供展	4月	200人	旧暦の桃の節句(上巳)に節句人形等の展示と飾り付けや行事食を体験し、行事の意味を学び、親子をはじめ、人々との絆を深める。	体験活動等	受託
喜楽亭茶会	5月5日 7月7日 3月2日	360人	茶友会と連携し、季節ごとに特色ある茶会や子どもによる茶会を開催する。	体験活動等	受託

## 合計

とよた科学体験館 計	28事業	64,712人	
産業文化センター計	1事業	90人	
喜楽亭 計	2事業	560人	
事業 総合計	31事業	65,362人	

## (4) 利用予定

施設名	件数	人数	利用内容
小ホール	200	20,000	講演会・発表会
多目的ホール	270	20,000	展示会・研修会・パーティー等
プラネタリウム	750	50,000	学習投映・一般投映等
サイエンスホール	320	150,000	学習見学・一般見学等
喜楽亭	150	10,000	茶会・講座等
その他	4,400	150,000	中日文化センター等
計	6,090	400,000	

## 8 交流館（体育施設等を含む。）

生涯にわたり市民が活躍する自立した地域社会の実現につなげるため、市民活動の促進及び活躍を支援する機能を更に強化していきます。

市民に最も身近な施設として、市民ニーズの把握に努め、交流館ならではの機動力や専門性・柔軟性を発揮し、今まで培ってきた市民や地域活動団体、市民活動団体等とのつながりなどの貴重な資源を最大限に活用することで、より魅力ある交流館を目指します。

今後、従来にも増して、市民目線を大切にし、市民との信頼関係を築き、交流館ごとの特色ある運営を行い、多彩なライフスタイルにおける市民の活躍を総合的に支援していきます。

### （1）事業

交流館ならではの視点で、人材を始めとする様々な地域資源や情報を収集し、具体的な活用を促進して、市民の活躍の機会を総合的にコーディネートします。また、交流館運営委員会を活用し、より地域の特性や実情に応じた特色ある事業の展開を進めていきます。

引き続き、住民が主体的に企画運営に関わる事業運営を強化し、地域活動の担い手の育成につなげるとともに、柔軟な施設運営で「開かれた交流館」をアピールし、利用者の裾野の拡大を目指します。更に、民間事業者や市民団体の情報を積極的に収集し、交流館や地域での活動に呼び込み、新たな連携や新たな視点での事業展開を支援し、地域の学びや交流の機会を創出します。

### （2）施設運営

市民が気軽に利用できる居心地の良い交流館となるよう、「おもてなしのこころ」や職員行動規範「輝くぶんしん職員の心得10か条」を基にした行動を実践し、より一層の市民サービスの向上を目指し、地域から信頼される施設を目指すとともに、市民一人ひとりが「豊田市民の誓い」の実践活動者になる普及啓発活動を通じて、良い地域づくりにつながることを発信し、担い手づくりの推進を図ります。

また、多様な市民が楽しみながら街づくりに関わる環境づくりや、利用者にとっての使いやすさ・使い心地の良さの視点も加え、日常点検や施設巡回を徹底するなど、安全・安心・快適に利用できる環境づくりを推進します。

### (3) 事業一覧

※交流館における事業は、豊田市から委託を受けて実施する受託事業です。

#### 【生涯学習施設を活用して、生涯学習の機会と場を提供する事業】

交流館名	事業名	期日	内容
逢妻	逢妻カフェ	4月～3月	グループ活動の発表やワークショップなど、地域住民による多彩な交流を展開する。
	子育て応援！あいづまつながるひろば	5月～11月	地域の子育てグループと共催で、子育て中の親が気軽に交流し子育て不安の解消を図る場をつくる。
	逢妻女川探検隊	6月	地域を流れる逢妻女川に生息する生き物を観察し、地域や自然への愛着を深める。
	その他 4事業/総計 7事業/参加予定 900人		
旭	はねっこクラブ	6月～9月	地域の小学生を対象とした体験講座
	旭の魅力再発見	6月～12月	伝統文化・地域資源・人材の再確認と持続可能な社会構築を考える講座
	県児童総合センターで学ぼう	7月	楽しみながら、地域活動を担う人材を育成する取組
	その他 5事業/総計 8事業/参加予定 470人		
朝日丘	い～な♪子育てサロン+	毎月17日	広い部屋でのびのびと遊べる場を提供し、親子のふれあいや保護者同士の交流を図る。
	キッズパーク	8月	地域の子どもたちと交流館利用者との交流をコミュニティ会議とも協力して開催する。
	あさひがおか地域探訪	11月	地域住民も知らない地域の特色ある寺社、名所を訪れる。
	その他 5事業/総計 8事業/参加予定 2,500人		
足助	The 禅	10月	香嵐溪内にある香積寺で座禅を体験するとともに寺の歴史や精進料理(試食有り)を学ぶ。
	中馬のおひなさんものづくり講座	2月	足助地区小学校1、2年生を対象に地元講師による餅花づくりを体験し郷土の文化を学ぶ。
	あすけこどもまつり	夏休み期間	小学生以下を対象に体験型交流会を行う。琴、水鉄砲づくり、トーンチャイムなどの体験とコンサート
	その他 7事業/総計 10事業/参加予定 800人		
井郷	KITE-MITE いさと	5月～12月	ロビー等を活用し、地域住民の交流・地域活動のきっかけとなるようなイベントを行う。
	ペピイキッズ	5月～12月	親子のふれあいの場、安心して子育てができる場を提供し、子育て中の親子を支援する。
	中学生ボランティア	6月～1月	中学生が地域住民と一緒に地域活動を行い、交流を通して地域活動の新たな担い手を育成する。
	その他 15事業/総計 18事業/参加予定 1,000人		

石野	のぼせ健康寿命	7月上旬	地域健康カルテを基に、地域住民の健康意識の向上を目標に、取り組みやすい健康づくり講座を実施する。
	夏休み キッズチャレンジ	7月下旬	地域講師の協力で、体験やものづくりを通して子どもたちの多世代交流の場を提供する。
	心和む クリスマスコンサート	12月中旬	子どもから大人まで一緒に楽しめるプログラムでクリスマスコンサートを開催する。
	その他 3事業/総計 6事業/参加予定 230人		
稲武	稲武の歴史探求	5月 11月	稲武の歴史に詳しい人たちが集まり、テーマごとに深掘りし、稲武の歴史を伝承していく。
	稲武を巣立つ君へ いなぶ シルクプロジェクト	7月 8月	稲武の養蚕を伝承していくために、繭のコサージュを卒業生親子で作る。
	稲武の自然を もっと身近に ～稲武の草花を装う～	9月 10月	稲武に植生する草花を自分で作成した竹籠に生ける。
	その他 5事業/総計 8事業/参加予定 300人		
梅坪台	みんなで作る 梅坪台 PR プロジェクト	前期 後期	梅坪台地区の風景、場所、人、できごと等の写真をPR映像にまとめ、屋外の大型サイネージで放映する。
	うめつぼ広場 SP	6月 9月 12月	地域団体が運営する地域のたまり場事業とコラボし、より多くの住民が交流する機会を提供する。
	梅坪台健康の日	6月	地域の健康や福祉に関わる施設や団体と共働で、多彩な健康づくりの体験や相談の場を提供する。
	その他 5事業/総計 8事業/参加予定 800人		
小原	みんなのサロン おばらのまんなか	年4回	ロビーでサロンを開催し、カフェ・イベント・ものづくりを行いながら、住民間の交流の場を提供する。
	あじさいコンサート& プチマルシェ	6月	コミュニティ会議と共催でコンサートとプチマルシェを開催し、音楽に親しみながら多世代交流をする。
	チーム晴地舞 IN 小原 よさこい演舞	7月	農村歌舞伎を題材にした、よさこいチーム「中京大晴地舞」の演舞観賞を開催し地域の魅力を発信する。
	その他 4事業/総計 7事業/参加予定 700人		
上郷	kokoro つなぐカフェ	5月～2月 9月は除く	地域グループの活動発表の場。年間2回は音楽コンサートを企画。同時に福祉施設の物販等を開催する。
	WE LOVE かみごう	7月～11月	地域への関心と愛着を深めること及び地域資源を知ることを目的に、まちめぐり等の事業を開催する。
	絵本クッキング	5月	絵本の読み聞かせ及び絵本に登場する料理を親子で調理する。
	その他 7事業/総計 10事業/参加予定 990人		

猿投北	さつまいもづくりにチャレンジ	5月 11月	無門福祉会と共催で、親子で農業体験を通して地域で行われている農福連携事業について知る。
	フラトレ	9月	地域包括支援センターと共催で、高齢者を対象にした健康講座（フラトレ）を開催する。
	WE LOVE猿投山	11月	コミ体育文化部と共催で、人気の猿投山に登り、地域の魅力を再発見する。
	その他 10事業/総計 13事業/参加予定 1,517人		
猿投台	中学生プロデュース猿投台向上委員会	7月～11月	ふれあいまつりの企画、準備、運営に参加し、地域での世代間交流を深める。
	親子講座	6月～12月	未就学児親子を対象にパパ遊び、クッキング、防災をテーマとした講座を開催し地域交流の場とする。
	夏休みわくわくチャレンジ	8月	杜若高校生を講師に、地域の小学生がダンスや絵画を学ぶ。高校生の活躍、交流の場を提供する。
	その他 6事業/総計 9事業/参加予定 335人		
下山	スマイル☆キッズ	5月～11月 隔月	未就園児親子のふれあいと子育て世代の仲間づくりの場を提供する。
	スマホ講座	7月	スマホ活用のきっかけづくりとして役立つ機能を体験する。
	ハンドメイド講座	12月 1月	オリジナル作品作りを通して、ものづくりの楽しさを味わう。
	その他 8事業/総計 11事業/参加予定 860人		
浄水	野菜を食べよう！	5月 夏・秋・冬	毎週水曜日に野菜販売をしている農ライフの方から、地元で採れる旬の野菜の調理方法を学ぶ。
	多世代交流健康プロジェクト	5月	コミの福祉健康委員会と共催で、地域の子どもからお年寄りまでが健康について学び体験をする。
	浄水 夜のコンサート	9月	エントランスホールを活用して夜のコンサートを開催する。
	その他 7事業/総計 10事業/参加予定 770人		
未野原	子育てサロンスペシャル	4月～2月 毎月	子育て支援の地域団体、子育てサポーターと連携し親子の触れ合い、情報交換の場を提供する。
	すえのはら縁 joy サロン	5月～2月 毎月	健康情報の提供やコンサート、ものづくりを行いながら地域住民の交流の場を提供する。
	女性のための将棋講座	9月 10月	将棋を通しての交流。自主グループ化を目指す。
	その他 9事業/総計 12事業/参加予定 1,200人		
崇化館	ふらっとスマホよろず相談	通年	デジタルデバイド解消のため、高齢者向けにスマホ教室や相談会を開催する。
	交流館で過ごす自分時間（仮）	6月～2月 隔月	誰もが気軽に交流館を訪れ、音楽を楽しむ機会を提供する。
	「ずっと元気！プロジェクト」健康まつり	5月	「ずっと元気！プロジェクト」参画企業と共催し、継続的な健康づくりに取り組む場を提供する。
	その他 5事業/総計 8事業/参加予定 750人		

高橋	高橋シニア倶楽部	6月～12月	講演や体験など多様なメニューを通してシニア世代の生きがいづくり、仲間づくりをする。
	高橋ちびっこ広場	6月～2月 隔月	七夕やクリスマスなど季節の行事を親子で楽しむ機会を提供する。
	高橋クリスマスマーケット	12月	市内で活躍する演奏家によるコンサートと地域住民によるマーケットの開催
	その他 6事業/総計 9事業/参加予定 1,200人		
藤岡	いいじゃん! 藤岡	通年	地域の方や団体による地域のための活動や交流、学びを後押しする。
	はじめてのバルーンアート	5月～12月	ボランティア活動を目指し、バルーンアート作りを学ぶ。館内展示やイベント時の飾り付けをする。
	夏休み こどもチャレンジデー	8月	地域の子どもたちが夏休みを楽しむ。コミュニティ会議の部会や地域の団体と連携し企画する。
	その他 7事業/総計 10事業/参加予定 300人		
藤岡南	ロビー展示	通年	自主グループ、交流館利用者、地域住民団体等の作品を展示し、活動周知の機会と活躍の場を提供する。
	夏休み おもしろモノづくり	8月	楽しく面白いモノづくり体験を通じて、世代間交流と夏休みの思い出として心に残る機会を提供する。
	親子で楽しむ クリスマスライブ	12月	ボランティア団体と共催し、良質な音楽ライブを通じて、つながりや交流の機会を提供する。
	その他 10事業/総計 13事業/参加予定 600人		
豊南	さくらカフェ ジャズコンサート	5月	ボランティアグループと協力して、地域の交流の場、楽しい音楽鑑賞の場とする。
	Kids★Room みんなあつまれ!	6月 11月	子育て支援事業を企画・運営する人材の育成と同世代ママたちの育児ストレスの軽減の場の提供
	ほうなん音楽祭	2月	自主グループを中心とした演奏者と参加者の交流を目的とした参加型の音楽祭を開催する。
	その他 11事業/総計 14事業/参加予定 1,000人		
保見	夏休みわくわく体験	夏休み	愛知工業大学の講師から、ものづくりの楽しさを体験する。
	ほみっこひろば	夏休み	涼しい交流館で、親子で生演奏を楽しむ場を提供する。
	クリスマスマーケット in Homi 2024	12月	多文化を体験できるマーケットとコンサートを開催する。
	その他 7事業/総計 10事業/参加予定 800人		
前林	ほっこりサロン	5月～2月	運営スタッフと共催し、コンサート、夏祭り、和紙手すき体験などを実施して地域の交流の場を作る。
	ボランティア養成講座	6月～12月	地域の小中学生がボランティアの基本を学び、交流館事業やふれあいまつり等で実践する。
	ナイトコンサート	11月	若い世代の親子が気軽に集い、情報収集や居場所づくりの場として開催する。
	その他 3事業/総計 6事業/参加予定 900人		

益富	Motto サロンで楽しもう!	5月～3月 隔月	来館者の多いサロンの日に、各種団体と協力して交流の場、学びの場となる機会を提供する。
	美味しく変身! リメイク非常食	9月	子ども食堂と連携し、非常食を美味しくリメイクする調理方法を学び、SDGsを意識づける。
	地域を知ろう 益富宿	10月	小学生を対象に、館外へ飛び出し、謎解きやゲームを通して自分の町の魅力を発見する。
	その他 6事業/総計 9事業/参加予定 775人		
松平	こどもひろばぽけっと	5月～12月	未就園児親子が、季節の行事やものづくりを通して楽しみ、親同士の交流の場を提供する。
	松平高齢者教室	5月～1月	高齢者が、体操や音楽鑑賞等を楽しみながら交流し、健康づくりへの関心や外出する意欲を高める。
	松平サロンコンサート	8月 12月	コンサートや手作り品の販売、体験を通して、地域住民の交流を図る。
	その他 5事業/総計 8事業/参加予定 870人		
美里	きらめき Net	通年	地域人材を生かし地域住民の「学びたい、教えたい」気持ちを応援する。また、新規利用者の拡充を図る。
	きらめきコンサート	4回/年	地域住民と共に運営し地域の音楽家や自主グループが発表する機会を提供する。地域住民の交流の場
	知ろう!楽しもう! サバイバル	7月	地域の団体と交流しながら、いざという時に役立つ知恵を学ぶ。
	その他 2事業/総計 5事業/参加予定 560人		
竜神	子育て支援事業	4月～2月	ふれあい遊び等を通して、子育て中の親子に仲間づくりと気分転換の場を提供する。
	ふらっと竜神	5月～2月	コピーを活用して気軽に参加できる体験講座などを実施し、地域住民の交流を図る。
	寿大学	4月～2月	高齢者に学びと交流の機会を提供し、人生100年時代をいきいきと過ごす支援をする。
	その他 4事業/総計 7事業/参加予定 1,300人		
若園	中学生ボランティア 養成講座	6月～3月	ボランティアの心得をオリエンテーションし、地域でのボランティア活動の場を提供し、支援する。
	着物・浴衣を着てみよう	6月～2月	着付けの方法や所作を学び、着物文化への興味を深める。
	高岡歴史めぐり	6月～10月	江戸時代以前の高岡地区の領主について学ぶ。前林、若林交流館と共催で開催する。
	その他 10事業/総計 13事業/参加予定 1,300人		
若林	若林倶楽部	5月～1月 (6回)	三味線、二胡、ハープ、歌等のコンサートを開催し、地域住民の憩いの場を提供する。
	高岡歴史めぐり	6月～10月	旧高岡地区の交流館(前林・若園・若林)が合同で、地域住民を対象に地域の歴史を学ぶ機会を提供する。
	わくわくこどもランド	8月	就園児～小学生を対象として、自主グループ等と連携したものづくり等を体験する講座を開催する。
	その他 7事業/総計 10事業/参加予定 979人		

【その他事業】

事業名	期日	人数	内 容	事業区分
令和6年度 豊田市文化振興財団大会 (地域表彰)	6月	—	地域に貢献する活動を行い、優れた業績をあげた団体及び功労者を称え表彰する。 地域貢献功労賞、地域貢献奨励賞 ※10個人又は団体	その他 自主

合 計

事業総合計	268事業/参加予定 24,706人 ふれあいまつり28交流館/参加予定 150,000人
-------	--

(4) 利用予定

施設名	件数	人数	利用内容	
逢妻交流館 ※2室1時間貸し	会議室等	3,000	35,000	会議・研修・講座・調理実習など
	図書室	30,500冊	7,000	図書の貸出し
	その他	—	21,000	個人利用
旭交流館 ※全室1時間貸し	会議室等	1,300	12,000	会議・研修・講座など
	図書室	10,000冊	2,400	図書の貸出し
	その他	—	8,000	個人利用
朝日丘交流館	会議室等	4,900	55,000	会議・研修・講座・調理実習など
	図書室	46,000冊	11,000	図書の貸出し
	その他	—	47,000	個人利用
足助交流館	会議室等	1,500	22,000	会議・研修・講座など
	図書室	16,000冊	3,100	図書の貸出し
	その他	—	30,000	個人利用
足助トレーニングセンター ほか3施設	1,500	28,000	グラウンド・テニスコート・体育館利用等	
井郷交流館 ※全室1時間貸し	会議室等	3,200	33,000	会議・研修・講座など
	図書室	110,000冊	24,000	図書の貸出し
	その他	—	156,000	個人利用
猿投体育施設	2,000	45,000	体育館・武道場	
石野交流館 ※2室1時間貸し	会議室等	1,700	18,000	会議・研修・講座・調理実習など
	図書室	15,000冊	4,000	図書の貸出し
	その他	—	21,000	個人利用
石野運動広場	350	11,500	グラウンド利用	
稲武交流館 ※全室1時間貸し	会議室等	950	11,000	会議・研修・講座など
	図書室	5,000冊	1,700	図書の貸出し
	その他	—	6,100	個人利用



梅坪台交流館	会議室等	4,100	44,000	会議・研修・講座・調理実習など
	図書室	38,000冊	10,000	図書の貸出し
	その他	—	37,000	個人利用
小原交流館 ※全室1時間貸し	会議室等	1,500	19,000	会議・研修・講座など
	図書室	10,000冊	3,000	図書の貸出し
	その他	—	16,000	個人利用
上郷交流館	会議室等	4,200	52,000	会議・研修・講座・調理実習など
	図書室	105,000冊	23,000	図書の貸出し
	その他	—	120,000	個人利用
上郷公園		1,000	27,000	グラウンド利用
猿投北交流館 ※全室1時間貸し	会議室等	1,900	17,000	会議・研修・講座・調理実習など
	図書室	16,000冊	4,000	図書の貸出し
	その他	—	21,000	個人利用
猿投台交流館 ※全室1時間貸し	会議室等	2,400	27,000	会議・研修・講座・調理実習など
	図書室	34,000冊	9,000	図書の貸出し
	その他	—	12,000	個人利用
下山交流館 ※全室1時間貸し	会議室等	800	10,000	会議・研修・講座など
	図書室	15,000冊	3,200	図書の貸出し
	その他	—	16,000	個人利用
浄水交流館 ※全室1時間貸し	会議室等	5,100	53,000	会議・研修・講座・調理実習など
	図書室	68,000冊	16,000	図書の貸出し
	その他	—	35,000	個人利用
末野原交流館	会議室等	3,200	40,000	会議・研修・講座・調理実習など
	図書室	64,000冊	16,000	図書の貸出し
	その他	—	36,000	個人利用
末野原運動広場		1,000	25,000	グラウンド利用
崇化館交流館	会議室等	7,000	69,100	会議・研修・講座・調理実習など
	図書室	31,000冊	8,000	図書の貸出し
	その他	—	84,000	個人利用
高橋交流館	会議室等	2,900	41,000	会議・研修・講座・調理実習など
	図書室	40,000冊	9,000	図書の貸出し
	その他	—	49,000	個人利用
高橋運動広場		1,000	8,500	テニスコート・ゲートボール場利用
藤岡交流館 ※全室1時間貸し	会議室等	2,200	23,000	会議・研修・講座など
	図書室	25,000冊	6,100	図書の貸出し
	その他	—	29,000	個人利用

藤岡南交流館 ※全室1時間貸し	会議室等	2,000	25,000	会議・研修・講座など
	図書室	20,000冊	4,200	図書の貸出し
	その他	—	24,000	個人利用
豊南交流館	会議室等	4,000	45,000	会議・研修・講座・調理実習など
	図書室	80,000冊	20,000	図書の貸出し
	その他	—	53,000	個人利用
保見交流館 ※全室1時間貸し	会議室等	3,300	43,000	会議・研修・講座・調理実習など
	図書室	70,000冊	17,000	図書の貸出し
	その他	—	61,000	個人利用
保見運動広場		2,000	25,000	グラウンド、テニスコート利用
前林交流館 ※1室1時間貸し	会議室等	3,000	34,000	会議・研修・講座・調理実習など
	図書室	30,000冊	6,500	図書の貸出し
	その他	—	43,000	個人利用
益富交流館	会議室等	3,000	35,000	会議・研修・講座・調理実習など
	図書室	40,000冊	12,000	図書の貸出し
	その他	—	31,000	個人利用
松平交流館	会議室等	2,400	22,000	会議・研修・講座・調理実習など
	図書室	30,000冊	6,500	図書の貸出し
	その他	—	18,000	個人利用
美里交流館 ※1室1時間貸し	会議室等	4,500	47,000	会議・研修・講座・調理実習など
	図書室	33,000冊	7,800	図書の貸出し
	その他	—	38,000	個人利用
竜神交流館	会議室等	3,400	43,000	会議・研修・講座・調理実習など
	図書室	70,000冊	15,000	図書の貸出し
	その他	—	41,000	個人利用
土橋公園		1,800	15,000	グラウンド、テニスコート利用
若園交流館 ※全室1時間貸し	会議室等	3,000	34,000	会議・研修・講座・調理実習など
	図書室	40,000冊	10,000	図書の貸出し
	その他	—	30,000	個人利用
若林交流館	会議室等	3,100	49,000	会議・研修・講座・調理実習など
	図書室	60,000冊	15,000	図書の貸出し
	その他	—	40,000	個人利用

### 利用予定 合計

施設名	件数	人数	利用内容
交流館	83,550	958,000	会議・研修・講座・調理実習など

	図書室	1, 151, 500冊	274, 500	図書の貸出し
	その他	—	1, 123, 100	個人利用
	小計	83, 550	2, 355, 600	
体育施設等		10, 650	185, 000	
合計		94, 200	2, 540, 600	

## 9 とよたシニアアカデミー

幅広いシニア世代を対象に、学び、体験の事業を実施します。更に、受講後に相談、情報提供等の支援を行い、生きがいづくりや様々な市民活動の実践を促すことにより、シニア世代の社会や地域での活躍を支援します（とよた市民活動センター事業受託業務）。

### (1) 事業

来る超高齢社会に向け、文化振興財団がこれまで蓄積してきた事業運営能力を最大限生かし、市内公共施設と連携を取りながら各講座を展開していきます。幅広いシニア世代がいきいきと暮らすための学習機会や仲間づくりをするために「とよたシニアアカデミー通年コース」、社会的課題や地域課題等をより専門的に学ぶことで市民活動や就労につなげる「専門コース」、生きがいづくりや地域活動を始めるきっかけとなる「はじめの一步講座」を実施します。

### (2) 事業一覧

※とよたシニアアカデミーにおける事業は、豊田市から委託を受けて実施する受託事業です。

#### 【生涯学習施設を活用して、生涯学習の機会と場を提供する事業】

事業名		期日	人数	内 容	事業区分	
とよたシニアアカデミー通年コース（3学科）		通年	96人	1年間の学習や活動を通じ、仲間づくりをしながら、知識・技能などを習得し、社会や地域で活動するきっかけを作る。	講座、セミナー、育成体験活動等	受託
専門コース（3コース）	ものづくりサポーター体験	9月～11月	20人	市内の小学校に出向いて、工作等のサポートをするものづくりサポーターの仕事を体験して、ボランティアとして社会貢献するきっかけを作る。	講座、セミナー、育成	受託
	やってみよう！保育の補助員	10月～11月	20人	こども園の補助員の仕事を、講義、実習体験を通じて学び、学習後の就労につなげるための講座を実施する。		
	やってみよう！福祉のお仕事	9月～11月	20人	福祉に関する講義を受講し、福祉施設での実習体験をすることで、受講後に福祉施設で働ける準備をする。		

はじめの一步講座	年8回	160人	何か始めたいが、一步を踏み出せない人を対象に、学びや体験を通じ、社会や地域で活躍するきっかけ作りをする。	講座、セミナー、育成	受託
----------	-----	------	--	------------	----

## 合 計

事業総合計	3事業	316人			
-------	-----	------	--	--	--

## 10 教職員会館

教育関係職員等の研究・研修活動の拠点施設として、大小15の研究・研修及び会議のための部屋を有し、教育文化の振興に寄与することを目的としています。時代に即した教育を追究する教育関係職員の資質向上を支えています。

また、テニスコートにおいては、広く市民に開放し、体力の維持・増進とコミュニケーションの場づくりに貢献します。

### (1) 施設運営

「よりよい研究・研修は、よりよい環境から」をモットーに、職員の創意と工夫により快適な環境づくりに努め、研究・研修施設としての役割の充実を図ります。そして、利用者ニーズの的確な把握と時代とともに移り変わる教育課題を意識した柔軟な対応により、施設利用率と利用者満足度(CS)の向上を目指します。

また、職員間のコミュニケーションを大切にするとともに、一人ひとりが施設管理者としての意識を高く持つことで施設の維持・安全管理を徹底し、利用者が研究・研修に専念できる施設運営を行います。

### (2) 利用予定

施設名	件数	人数	利用内容
会議室等	2,000	40,000	会議・研修会等
テニスコート等	1,000	5,000	テニス
計	3,000	45,000	